



高槻ロータリークラブ  
2016~2017  
WEEKLY BULLETIN

**四つのテスト**

I. 真実かどうか  
II. みんなに公平か  
III. 好意と友情を深めるか  
IV. みんなの為になるかどうか

**事務所** オーロラモール高槻西武6階 〒569-1116 高槻市白梅町4-1  
TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174  
E-mail [takatsuki.rc@bird.oce.ne.jp](mailto:takatsuki.rc@bird.oce.ne.jp)

**例会日** 毎週水曜日 12:30~13:30  
**例会場** オーロラモール高槻西武6階 多目的ホール TEL 072-684-5379

**創立** 1954年6月15日  
**会長** 藤井敏雄 **幹事** 入谷治夫 **クラブ運営委員長** 小阪大輔 **会報担当副委員長** 山室匡史

No.7 2016年8月24日 発行

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

第3040回 本日(8/24)の例会

- ◎ソング・・・それでこそロータリー
- ◎7月度皆出席表彰
- ◎インターアクト海外研修報告

※ 8/27 は夏の家族親睦会

第3041回 次週(8/31)の例会

- ◎ソング・・・我等の生業
- ◎卓話 私の履歴書  
スピーカー・・・深野 裕一君  
上村富美男君

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
51名	36名	76.60%
前々回例会補正後出席率	93.62%	
但し、Mup	2名 欠席者	2名
出席規定適用免除有資格者	5名	

7月度皆出席表彰

羽根田茂子君 通算4年  
入谷 治夫君 通算2年

先々週(8/10)の例会から

◎ゲスト・ビジター 計 0名  
◎会長の時間 (副会長：伊藤 智秋)

本日は藤井会長が所用の為欠席されております。代わりに私が会長の時間をさせていただきます。

まずは、土曜日、日曜日の両日外気温36度越えの超絶環境の中、危険薬物乱用防止キャンペーンにご参加くださいました多くの方々、この機会を作って下さった石田委員長はじめ社会奉仕委員会の皆様に感謝申し上げます。

さて、先日、岩井さんから折があれば人物を語ってみないかとアドバイスを頂きました。

教育と違って教養は自分でつけるものである。明日のことを先人から教わるのも一興と教えて頂き、本日は後藤新平という方を紹介します。

後藤新平さんは24歳の時、板垣退助氏が暴漢に襲われ「板垣死すとも自由は死さず」などと言っている時に治療にあたったお医者様です。

その後政治家に転身し、満州鉄道総裁、逓信大臣・内務大臣・外務大臣等を歴任、関東大震災後帝都復興に尽力されました。

そして数々の「後藤新平語録」を残されておられます。

◎「人は日本の歴史に50ページ書いてもらうより、世界の歴史に1ページ書いてもらうことを心掛けねばならぬ。」

◎「よく聞け、金を残して死ぬ者は下だ。仕事を残して死ぬ者は中だ。人を残して死ぬ者は上だ。よく覚えておけ」

そして又、NHKやボーイスカウトを設立し、ボーイスカウトの少年団員たちに「自治三訣」をあたえました。曰く、

◎「人のお世話にならぬよう、人のお世話をするよう、そして報いを求めぬよう」

これは、個人から地域や各種組織、さらに地方自治、国家のあり方まで通ずる原理として提唱しているということです。この言葉は非常に日本人的でありながらロータリー精神の奥義に通じる心構えであります。

始めに「後藤新平、誰？」と、思われたでしょうがちょっとだけ存じ上げていたり、新たに興味が湧いたりしませんか？

今、地球上に73億人が暮らしておりますが、ホモ・サピエンスは紀元前に130億人、紀元後360億人と、先人は500億人いたことになります。

今日の苦悩はかつて誰かが同じ困難に遭遇し、解決してきております。

お盆も近いことですし、新しく過去の人々に出会いに本屋さんや図書館に行かれてみては如何でしょうか？

### ◎幹事報告

- ・全国統一アクトの日開催のご案内が届いております。全国統一アクトの日とは、9月10日【=アクト(9)ト(10)】に最も近い日曜日に全国のローターアクトが奉仕活動を行う趣旨もと開催されます。

日 時 2016年9月11日(日)

12:30 登録開始

場 所 阿倍野市民学習センター

登 録 料 無料

回覧を回しますので、ご参加よろしく願いいたします。

- ・ロータリー財団100周年杵シンプodium開催のご案内が届いております。緒方貞子元国連難民高等弁務官はじめ、ジョン・F・ジャームRI会長もご出席されます。ご参加よろしく願いいたします。

日 時 2016年11月27日(日)

13:30~16:30

場 所 JPタワーホール&カンファレンス  
(東京都千代田)

登 録 料 ¥10,000-

回覧を回しますので、ご参加よろしく願いいたします。

- ・摂津RCより創立45周年記念誌が届いております。後方テーブルに置いておりますので、ご覧ください。

- ・東大阪RCより、事務局のメールアドレス変更の連絡が届いております。ご連絡をされる場合にはご確認ください。

- ・先週、3泊4日でIAC海外研修がフィリピンセブ島にて開催されました。2660地区のインターアクター48名、学校顧問、提唱ロータリアン44名含め、泉直前ガバナー、小池インターアクト委員長の引率者のもと、総勢92名のツアーでした。

当クラブからは、高槻高校の生徒5名、先生、朝倉前会長、私(入谷)が参加してまいりました。

現地では2校を訪問し、歓迎される中、現地の生徒との文化交流やインターアクトクラブについてのディスカッションも行われて、また日本から持参した文房具が現地の小学生に贈呈されました。

実質、2日間の研修でしたが、生徒たちは現地のインターアクターたちとの交流で、フィリピンの国の現状、国民性、文化の違いを肌で感じ、国際感覚を身に付けてくれたことと信じております。私たち参加したロータリアンも生徒たちのサポート役と同時に現地のロータリアンとの交流や情報交換、親睦ができて楽しく過ごすことができました。

研修報告につきましては、次回例会にて委員会より報告がございますので、聴いて頂ければと思います。

### ◎委員会報告

#### ○職業奉仕委員会

小山 彰夫

先週、理事会にて承認されましたが、職業奉仕委員会主催の見学会を開催致しますので、是非ご参加のほどよろしく願いいたします。

日 時 2016年11月9日(水)

例会後 14:30~16:30

場 所 サントリー山崎工場

内 容 「その後のウイスキー」

~ウイスキーの魅力を探る~

※ご家族、知人の参加は歓迎いたしますが、試飲を伴いますので未成年の参加は不可とさせていただきます。

#### ○クラブ運営委員会

小阪 大輔

8月27日(土)の夏の家族親睦会BBQについて変更事項がございます。

**開催時間 16:00~18:30(終了予定)**

送迎につきましては、長山会員のご尽力によりバスを出していただけることになりました。

**行き 15:15発(西武百貨店前の京都銀行付近)**

**帰り 19:00発(かじか荘前)**

また、24日に集金をさせていただきます。

●バーベキュー代金(1家族につき) ¥4,000-

●施設利用料: 大人1人参加につき ¥1,000-  
: 3歳以上1人参加につき ¥200-

が必要です。

例) 大人2名 幼児2名参加の場合

4000+1000×2+200×2=6400

#### ○社会奉仕委員会

石田 佳弘

8月6、7日に開催されました薬物乱用防止キャンペーンに多数のご参加ご協力いただきまして大変ありがとうございました。当初配布を予定しておりましたリーフレット2,000部、傷テープ1,000部も足りないくらいの積極的な活動ができたと思います。暑い中、ありがとうございました。

◎卓話 松尾 浩 君  
「 介護保険の豆知識 」

最近の人口の高齢化率は年々増加し、老人医療費の増加、要介護高齢者の増加、介護期間の長期化など医療介護サービスがますます増加するとともに、核家族化の進行や介護する者自身の高齢化など家族の抱える問題が多くなり、又国からの老人に対する国庫負担、企業負担が増加していく一方で国庫負担、企業負担の縮小を図ることで介護保険法が 2000 年（平成 6 年）に施行されることとなりました。この制度は介護保険制度を 5 年、介護報酬改定を 3 年ごとに見直して適正な介護・医療の充実を図ろうという法律が制定されました。

最近 2025 年の年が注目されていますが、これは 2025 年に団塊の世代の人々が 75 歳以上に突入する年になるからです。日本の総人口は 2004 年をピークに下がる一方ですが、逆に 2025 年には 65 歳以上の高齢者数は 3,658 万人となり、又 2055 年には 75 歳以上の高齢者の全人口に占める割合が 25%を超えるとされています。平成 19 年現在の推定人口によると年令別要介護認定率は 75 歳以上の高齢者の要介護認定率は 65～74 歳の人の 6 倍となっており、重度の認定者のうち 83%以上が 75 歳以上である。

2025 年までに医療介護の提供体制を整備しなければ日本の社会保障制度の崩壊に繋がります。そのような状況を避けるために 2025 年を基準に診療報酬、介護報酬改定を見直す必要があります。

だから介護保険制度の充実を図らなくてはならないのです。

この制度は加齢に伴う病気などにより介護が必要となった状態になっても尊厳を保持し、出来る限り自立した日常生活を送れるように必要なサービスを総合的かつ一体的に介護利用者に提供する仕組みづくりを考えて市区町村が保険者となり制度の運営や要介護認定を行う 40 歳以上の人すべてを被保険者として保険料を徴収する公的保険制度の事を言うのです。介護や支援が必要な方々は本人または家族が市の介護保険窓口申請をし、必要書類を記載のうえ認定申請を行い、要介護者の認定を通知するのは原則として申請から 30 日以内に通知されてきて介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、サービス利用を行います。介護度によって利用限度額が設定されていて利用限度額までサービスは利用できるようになります。このように介護保険制度の概要を説明しましたが、私達もいつか介護サービスのお世話になるかも知れません。この制度の知識だけは必ず頭の片隅にでも入れられて楽しい老後を送れるようにすべきと考えております。

◎ニコニコ箱報告

- ・創業記念内祝 入谷君
- ・インターアクト海外研修を無事終えて。 入谷君
- ・暑い中 8 月 6、7 日の薬物乱用防止キャンペーンにご協力頂き誠にありがとうございます。無事に啓発活動を行うことができました。ありがとうございました。 石田君
- ・拙い卓話にて失礼しました。 松尾君

---

本日の合計	¥	18,000-
7/1 よりの累計	¥	411,000-

◎R 財団への寄付

石田 佳弘君 ¥5,000-

---

7/1 よりの累計	¥	160,000-
一人当たり平均	\$	32.01

○臨時理事会 議事録

開催日時：2016 年 8 月 10 日（水）例会後

（於：例会場）

【議題】

池内会員の退会につき、後任の早川博之氏（日本たばこ産業(株)医薬総合研究所 副所長）の入会推薦状の提出がなされ、全員一致で入会が承認された。異議申し立てがなければ入会は 9 月とする。池内会員は 8 月末にて退会を承認。